

# ランチョンセミナー

6月21日(木)

12:20 ~ 13:10

## ランチョンセミナー 1-B

B会場

共催：MSD株式会社 / 大鵬薬品工業株式会社

座長：落合 淳志 (国立がん研究センター 先端医療開発センター)

演者：畑中 豊 (北海道大学病院 ゲノム・コンパニオン診断研究部門)

「ゲノム医療時代のがんバイオマーカー ～遺伝子パネル検査とその展望～」

## ランチョンセミナー 1-C

C会場

共催：武田薬品工業株式会社

「CD30陽性リンパ腫の鑑別診断」

座長：佐藤 康晴 (岡山大学医学部病態検査学講座)

演者：竹内 賢吾 (がん研究会がん研究所 分子病標的病理プロジェクト)

「Anaplastic large cell lymphoma」

中村 直哉 (東海大学医学部 基盤診療学系 病理診断学)

「Gray Zone Lymphoma」

## ランチョンセミナー 1-D

D会場

共催：シスメックス株式会社

「大腸癌」

座長：松浦 成昭 (大阪国際がんセンター)

演者：富田 尚裕 (兵庫医科大学外科学講座 下部消化管外科)

「Stage II 大腸癌に対する治療戦略 - 新規リンパ節転移診断 -」

## ランチョンセミナー 1-F

F会場

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

「病理診断で変わる！！神経内分泌腫瘍患者さんの未来 ～どうする？ NET G3～」

座長：長村 義之 (国際医療福祉大学大学院 日本鋼管病院 病理診断科)

演者：笹野 公伸 (東北大学大学院医学系研究科 病理診断学分野)

「PanNETのWHO新分類 ～NET G3 vs NEC～」

本間 義崇 (国立がん研究センター中央病院 頭頸部内科・消化管内科)

「消化管原発NETに対する薬物治療の現状」

## ランチョンセミナー 1-G

G会場

共催：中外製薬株式会社

座長：秋田 弘俊 (北海道大学大学院医学研究院 腫瘍内科学教室)

演者：長谷 哲成 (名古屋大学医学部附属病院 呼吸器内科)

「ALK肺癌の治療戦略」

元井 紀子 (国立がん研究センター中央病院 病理・臨床検査科)

「ALK肺癌の病理診断 Update」

6月22日(金)

12:20 ~ 13:10

**ランチョンセミナー 2-C**

**C 会場**

共催：中外製薬株式会社

座長：河野 隆志（国立がん研究センター 先端医療開発センター ゲノム TR）

演者：石川 俊平（東京医科歯科大学 難治疾患研究所ゲノム病理学分野）  
「がんゲノム医療時代の病理学」

**ランチョンセミナー 2-D**

**D 会場**

共催：アストラゼネカ株式会社

座長：元井 紀子（国立がん研究センター中央病院 病理・臨床検査科）

演者：水柿 秀紀（北海道大学病院 内科 I）  
「非小細胞肺癌の治療革新と病理診断の重要性について－臨床医の立場から－」

**ランチョンセミナー 2-E**

**E 会場**

共催：アジレント・テクノロジー株式会社

座長：落合 淳志（国立がん研究センター 先端医療開発センター）

演者：西原 広史（慶應義塾大学医学部 腫瘍センター ゲノム医療ユニット）  
「ゲノム病理診断に適した検体管理と診断の実際」

**ランチョンセミナー 2-F**

**F 会場**

共催：サーモフィッシュャーサイエンティフィック／ノバルティス ファーマ株式会社

座長：西尾 和人（近畿大学医学部 ゲノム生物学教室）

演者：桑田 健（国立がん研究センター東病院 病理・臨床検査科）  
「がんゲノム医療における病理医の役割」

**ランチョンセミナー 2-G**

**G 会場**

共催：ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社

座長：九嶋 亮治（滋賀医科大学医学部附属病院 臨床検査医学講座）

演者：関根 茂樹（国立がん研究センター中央病院 病理科）  
「大腸癌におけるミスマッチ修復異常と免疫組織化学染色」

**ランチョンセミナー 2-H**

**H 会場**

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

座長：伊藤 雅文（名古屋第一赤十字病院 病理部）

演者：中村 直哉（東海大学医学部 基盤診療学系 病理診断学）  
「骨髄増殖性腫瘍の更なる診断向上に向けて」

6月23日(土)

12:20 ~ 13:10

**ランチョンセミナー 3-B**

**B 会場**

共催：中外製薬株式会社

座長：谷山 清己(国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター)

演者：落合 淳志(国立がん研究センター 先端医療開発センター)

「第5版 WHO 新分類の方向性と癌取り扱い規約の統一に向けて」

**ランチョンセミナー 3-C**

**C 会場**

共催：CAP サーベイ日本事務局

座長：長村 義之(日本病理学会 元理事長)

演者：長村 義之(日本鋼管病院病理診断科部長、慶應大学医学部客員教授、国際医療福祉大学特任教授、南カリフォルニア大学客員教授、東海大学名誉教授)

マーク・コルビー(CAP サーベイ日本事務局)

「我が国におけるゲノム病理診断の展開：国際規格の必要性と CAP への期待」

**ランチョンセミナー 3-D**

**D 会場**

共催：株式会社ニチレイバイオサイエンス

座長：小田 義直(九州大学大学院医学研究院 形態機能病理学)

演者：竹内 賢吾(公益財団法人がん研究会がん研究所 分子標的病理プロジェクト)

「ゲノム異常と病理形態」

**ランチョンセミナー 3-F**

**F 会場**

共催：小野薬品工業株式会社/ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

「バイオマーカーが拓く新たな免疫療法」

座長：鳥越 俊彦(札幌医科大学医学部 病理学第一講座)

演者：宇原 久(札幌医科大学医学部皮膚科学講座)

「皮膚科医の視点から」

近藤 恒徳(東京女子医科大学東医療センター 泌尿器科)

「泌尿器科医の視点から」

**ランチョンセミナー 3-G**

**G 会場**

共催：ヤンセンファーマ株式会社

座長：中村 栄男(名古屋大学大学院医学系研究科・医学部医学科 臓器病態診断学)

演者：中村 直哉(東海大学医学部 基盤診療学系 病理診断学)

「リンパ腫診断で留意すべきポイント - DLBCL の subtyping の重要性について」